

SAS Public Health セミナー 公衆衛生とバイオデータの未来： 最新トレンドと実践

近年のCOVID-19の流行により、感染症を含む公衆衛生分野の研究や対策が進展しつつあります。日本では、研究者、公的機関、医療機関の尽力により、COVID-19への対応では一定の成果をあげましたが、今後の感染症・公衆衛生対策に向けて、特にデータとその分析結果の活用について課題も浮き彫りになりました。本セミナーでは、公衆衛生分野でのデータ活用に関するSASのグローバル・エキスパートを招聘し、公衆衛生研究のトレンドに触れつつ、グローバルにおけるデータ活用の取り組みを紹介します。あわせて、ヘルスケア・生命科学分野におけるグローバル・トレンドとSASにおける実践についてご紹介します。



現地参加

公衆衛生研究のトレンドとグローバル・イニシアチブ

- 疾病サーベイランス、生体計測と予防接種のレジストリ、アウトブレイクとパンデミックの検知と管理
- 国際協力(WHO協力センター)、モデリング、予測とサーベイランスの統合
- 薬物/オピオイド乱用の分析

Meg Schaeffer, EdD, MPH, MPA <https://blogs.sas.com/content/author/megschaeffer/>
National Public Health Advisor, Epidemiologist at SAS



バイオ・ビッグデータ活用の実践

- SASとオープンソースによる機械学習、可視化、バイオバンク・データ処理を組み合わせた最新の分析プラットフォーム
- ゲノムワイドシークエンシング(gws)と多遺伝子リスクスコアリング
- ビッグバイオバンクデータリポジトリと遺伝子データ処理をサポートするモデル

Scott McClain, Ph.D <https://blogs.sas.com/content/author/scottmcclain/>
Principal Industry Consultant, Health Care and Life Sciences Industry, SAS



現地参加

ヘルスケア・ライフサイエンス分野のトレンドと事例

- グローバル・トレンドとSASのポジション
- 事例: 診断改善、患者アウトカムの予測、抗菌薬スチュワードシップ、患者状態のモニタリング、クリニカルパスの遵守、カルテのビューの効率化など

William Kuan
Sr. Industry Consultant, Global Health and Life Sciences Customer Advisory, SAS

※講演内容は予定です。内容が変更になる場合があります。
※講演後に懇親会を開催します。ぜひご参加ください。
(現地参加の講演者も懇親会に参加します)

主催: SAS Institute Japan 株式会社
日時: 2024年 **11月15日(金)** 16:00～19:00
場所: SAS Institute Japan 株式会社 六本木オフィス
対象: 公衆衛生分野の研究者および官公庁・自治体職員
定員: 60名
参加無料

右のQRコード
または下記URLから
お申込みください

[https://www.sas.com/ja_jp/
events/public-health-
20241115.html](https://www.sas.com/ja_jp/events/public-health-20241115.html)



【お問い合わせ先】

SAS Institute Japan 株式会社

Tel : 03-6434-3018(受付時間:9:00～17:00) e-mail:JPNSASInfo@sas.com